

大腸癌に対する ロボット支援手術を開始しました



2025年5月より非常勤医師として勤務し、8月より大腸癌に対するda Vinci Xi(ダビンチ)によるロボット支援手術を開始いたしました。

私はこれまで、2002年から2020年まで三重大学消化管小児外科にて大腸癌に対する腹腔鏡による低侵襲手術に取り組み、2020年より藤田医科大学総合消化器外科にてロボット支援手術の経験を積んでまいりました。大腸癌に対する腹腔鏡手術2,000例以上、ロボット支援手術500例以上を経験し、全国70以上の施設でda Vinci Xi/SP/5、hinotori、Hugo RASなどの最新機種に

よる手術指導も行ってきました。

ロボット支援手術は、3D画像による立体視、ミリ単位の精密な制御、人間の手首を超える関節機能、手振れ防止機能により、従来の手術と比べ正確で安全な治療が可能です。患者さんには「傷が小さい」「痛みが少ない」「食事開始が早い」「入院期間が短い」「肛門温存率の向上」など、多くのメリットがあります。

11月からは外来診療も開始予定で、手術治療のみならず、排便機能の改善、人工肛門(ストマ)ケア、薬物療法、セカンドオピニオンなど、幅広い診療を通じて地域の皆さまに最新かつ最良の消化器疾患治療を提供してまいります。

どうぞよろしくお願い
いたします。

ひろ じゅんいちろう
非常勤医師 廣 純一郎



第16回日本炎症性腸疾患学会に参加し、 口頭発表を行いました。

たかの すみれ
研修医 高野 純礼

このたび札幌で開催された第16回日本炎症性腸疾患学会に参加し、「ウパダシチニブ治療中に形態の異なるアスペルギルス症を発症した潰瘍性大腸炎の2例」について口頭発表を行いました。

また、他院の先生方の発表を通して最新の知見や治療戦略に触れることができ大変勉強になりました。

今後も日々の診療に還元できるよう知識を深めていきたいと思います。



看護部インターンシップを開催しました!

看護部広報委員会 筒井 里佳・折戸 亜季子

8月7日・8月8日の2日間、看護部インターンシップを開催しました。このインターンシップは、看護学生を対象に当院の看護師の仕事内容や職場の雰囲気を知ってもらう機会であり、県内の看護大学や看護専門学校から8名の看護学生が参加してくれました。学生それぞれに希望する病棟や手術室で実際に現場の雰囲気に触れ、現場で働く看護師の様子を見学していただきました。参加した学生からは「病棟の雰囲気を知ることができた」「希望する科を見ることができて良かった」「それぞれの部署をととても丁寧に説明してもらった」等の感想が寄せられ、限られた時間ではありましたが当院の雰囲気を実感していただきました。

今回のインターンシップがきっかけとなり、「この病院で働きたい」と思ってもらえたら嬉しいです。



がんサロン

催しのご紹介

がん薬物療法認定看護師 塩尻 裕子

がんサロンは、がん患者さんご家族を対象に、毎月第3水曜日に1時間半程度、がんや療養に関する勉強会とおしゃべり会を行っています。

8月は「能登半島地震被災者のための傾聴カフェとスピリチュアルケア」をテーマに認定臨床宗教師の伊藤仁美さんにお話をいただきました。傾聴することを通じて心を癒やし、宗教家として「死後の話」とも向き合うことを教えていただきました。



がんサロンへの参加は、予約不要で参加費無料です。詳しい開催日やテーマについては院内に掲示しているポスターをご覧ください。がん相談窓口までお問い合わせください。

ボランティア募集

緩和ケア病棟では、お身体やこころの苦しみを和らげ、患者さんご家族が大切な時間をできるだけ自宅に近い環境で過ごしていただけるよう、医療スタッフと協働していただける一般ボランティアを募集しています。

主な活動内容は

- 患者さん、ご家族の話を聴く
- デイルームでの飲み物やかき氷の提供
- 病棟レクリエーションのお手伝い
- 中庭の整備(草取りなど)

参加条件

- 患者さん、ご家族のプライバシーを守ることができる方
- 親しい人を亡くしてから1年以上経過している方



お問い合わせ

松阪市民病院緩和ケア病棟

フリーダイヤル 0120-03-7715
(平日9:00～15:00)

FAX 0598-21-8793

※詳細は、お問い合わせ時に説明させていただきます。

予告 医療安全推進週間の取り組み

厚生労働省では、「患者の安全を守る」ことを中心とした総合的な医療安全対策を推進するため、2001年から各関係者の共同行動を「患者の安全を守るための医療関係者の共同行動」と命名し、様々な取り組みを推進しています。当院では11月25日～28日を松阪市民病院の医療安全推進週間とし、11月28日には、

医療安全ワークショップを講義室にて行います。当日はカンタン物忘れ・フレイルチェック、転ばぬ先のストレッチなど来院者の方も楽しんで参加していただけるような取り組みを企画中です。また、11月26日と28日には、松阪市のゆるキャラ「ちゃちゃも」の訪問があります。当院にお越しの際はぜひお立ち寄りください。

The お仕事

経営管理課のご紹介

～医療を“縁の下”で支えるチーム～

病院スタッフが医療に集中できるよう、人・お金・物品・IT・施設を支えるのが経営管理課。4つの係が連携し、病院運営をサポートしています。



総務係

職員の採用や給与、研修や福利厚生、公印・文書の管理、院内行事や連絡調整などを担い、病院の人と組織の基盤を整えます。

こんな
場面で
役立って
います

働きやすい職場づくり
研修・安全衛生・
福利厚生で職員を
サポート。



経営管理係

予算づくりや決算、資金計画や会計、財務諸表の作成、補助金の手続きまで、病院のお金の流れを適正に管理し、安定した運営を支えます。

こんな
場面で
役立って
います

健全な会計
資金管理と適正会計で、
安心して通える病院を
財務面でサポート。



用度係

医療機器や薬品などの購入・在庫管理、被服や印刷物の手配、施設の保守・修繕、災害対策を通じて、安心・安全に受診いただける環境を守ります。

こんな
場面で
役立って
います

もしもの時も診療継続
設備点検と災害対策で、
停電や故障時の
リスクを低減。



医療情報係

電子カルテなどのITシステムの企画・運用を行い、業務改善とスムーズな受診に取り組みます。

こんな
場面で
役立って
います

現場連携をスマートに
院内スマホの導入と
システム連携で、連絡を
迅速化。診療・事務の
流れが滑らかに。

◀市民のみなさまへ

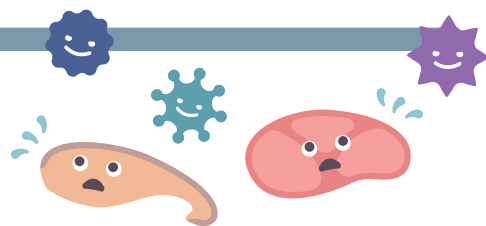
見えないところで病院を管理するのが私たちの仕事。これからも安心・安全な医療を“縁の下”から支えます。



病院知っ得

食中毒に注意しましょう!

食中毒は夏だけでなく秋にも注意が必要です。食中毒にはいくつか種類があります。それぞれの特徴を知り、食欲の秋を楽しみましょう。



細菌性食中毒

細菌が食べ物の中で増えて、食べることで起こる食中毒です。

サルモネラ

生卵や鶏肉に多く見られます。加熱不足には注意しましょう。

腸炎ビブリオ

生の魚介類が原因になりやすいです。刺身などの常温で放置するとリスクが高まります。生の魚を調理する際は、流水でよく洗いましょう。

O-157

牛肉の加熱不足が原因となりやすいです。重症化する場合があります。生肉を扱う際は、直接口に入れるものの近くで作業をしないようにしましょう。

ウェルシュ菌

カレーやシチューで見られます。大鍋のカレーを常温で放置すると、鍋の底や具材の中で菌がどんどん増えてしまいます。小分けして冷蔵保存し、食べる時は、中心までしっかり温めましょう。

セレウス菌

チャーハン、ピラフ、パスタなどでみられます。熱に強いので、加熱しても残ってしまいます。室温で放置せず、冷蔵・冷凍保存しましょう。



予防ポイント

- 肉や魚は中心までしっかり加熱
- 調理器具は、生肉用と野菜用で分ける
- 生肉を使用した調理器具は、次亜塩素酸ナトリウムを含む塩素系漂白剤で洗浄
- 調理後は早めに食べるか、小分けして冷蔵保存
- お弁当には、保冷剤や抗菌シートを活用



ウイルス性食中毒

食べ物を介してウイルスに感染し、人の体内で増えます。冬場に多いですが、一年を通して注意が必要です。

ノロウイルス

カキや二枚貝を介して広がり、少量のウイルスでも感染します。三重県でも、老人施設や仕出し弁当などで集団食中毒が毎年報告されています。



予防ポイント

- 調理や食事前の手洗い
- 中心までしっかりと加熱しましょう
- 感染者がいる場合は、タオルの共用を避ける
- 排泄物の処理は自ら感染しないよう、マスク・手袋を着用し、次亜塩素酸ナトリウムを含む塩素系漂白剤で適切に処理を行いましょう。

健康を守るためにも、日常生活の中で食中毒予防を心がけましょう

令和7年10月分 | 松阪市民病院外来医師担当表

令和7年9月25日作成

内科		月	火	水	木	金
	一般内科(新患)	井上れみ	三重大 三輪啓志	新患 蓮見伊織	新患 松浦信太	三重大 田丸智巳
	糖尿病科			三重大 西濱康太		
	特殊外来(午後) (13:00~15:00)	腎内 石川英二		▲1,15,22,29日 血液 三重大 山口素子		

(注)一般内科受付は11:00まで (注)水曜日午前2診(糖尿)は予約診療のみ。

(注)水曜日午後2診(糖尿)は第4のみ火曜日。

▲(注)水曜日午後1診(血液)は第1,3,4,5予約診療のみ。

※変更がある場合がありますのでご確認ください。

消化器・内視鏡治療センター		月	火	水	木	金
	一般外科(新患)	横井 一	伊佐地秀司	春木祐司	中橋央棋	藤永和寿
	一般外科(再来)			中橋央棋	春木祐司	
	乳腺外来(午後) (13:30~)		★蒔澤麻衣			
	消化器内科(新患)	川村 聡	西脇 亮	藤部幸大	古元琢真	河内瑞季
	消化器内科 (再来)	西脇 亮				
	特殊外来(5診) 午後(13:30~16:30)		再診 古元琢真		黒田 誠	藤部幸大
			肝臓 清水敦哉			

(注)一般外科受付は11:00まで ★(注)毎週火曜日午後乳腺外来は予約診療のみ。

火曜日特殊外来(5診)は予約診療のみ。

呼吸器センター		月	火	水	木	金
	呼吸器内科	1 診	再診 田口 修	新患 中西健太郎	再診 田口 修	再診 井上れみ
		3 診	畑地 治	畑地 治		畑地 治
		2 診 (補助診)		再診 江角征哉	新患 ▲1,15,29日 ■古田裕美 ▲8,22日 江角真輝	★再診 ★古田裕美
		4 診 (再来)	睡眠外来 鈴木勇太	鈴木勇太	伊藤健太郎	新患 鈴木勇太
		5 診	新患 江角征哉	西井洋一	再診 藤浦悠希	再診 中西健太郎
	呼吸器外科	内科3診 (新患・再来)	手術	高尾仁二	手術	高尾仁二
		■内科2診		加納 收		中村 文

(注)新患の受付は11:00まで

▲10月水曜2診は第1,3,5は古田医師、第2,4は江角真輝医師となります。

循環器内科		月	火	水	木	金
	午前	1 診	泉 大介	飯尾滉太郎	市川和秀	泉 大介
		2 診				
	午後	検査	検査	検査	検査	検査

心臓血管科		月	火	水	木	金
	午前				水元 亨	

■(注)2週目木曜日のみ整形外科2診

整形外科		月	火	水	木	金
	午前	1 診	池村重人	大学医師	池村重人	池村重人
		2 診		大学医師		▲10,24日 大学医師
		3 診	近藤瞭太郎	近藤瞭太郎	脊椎外来 山田淳一	山田淳一
	手術	午前	手術	手術	手術	
		午後	手術	手術	手術	

(注)新患、予約のない方の受付は11:00まで。 (注)木曜1診の受付10:00まで。

▲10月木曜1診は第1,3,5池村医師、第4は山田医師となります。

リハビリ科		月	火	水	木	金
	午前				舘 靖彦	

(注)完全予約制

泌尿器科		月	火	水	木	金
	午前	1 診			再来 米村重則	泌尿器科医師
		2 診	新患 米村重則	新患 櫻井正樹	新患 櫻井正樹	
	午後	検査	手術	手術	検査	検査

眼科		月	火	水	木	金
	午前	1 診	★前原 陸	★前原 陸	再来 田中弥生	★前原 陸
		2 診	高嘉祐布子	高嘉祐布子	高嘉祐布子	代務医師
	午後	1 診	★前原 陸	★前原 陸		
		2 診	高嘉祐布子	高嘉祐布子		
		検査	検査	手術	検査	手術

★(注)午後の診察は月曜日・火曜日の13:30~14:00。

形成外科		月	火	水	木	金
	午前					▲3,17日 小泉正樹
	午後					手術

▲(注)10月は第1,3金曜。予約診療のみ。

皮膚科		月	火	水	木	金
	午前	1 診	杉本恭子		杉本恭子	杉本恭子
		2 診	大学医師	手術 大学医師		

(注)新患の受付は10:00まで。要紹介状。予約診療のみ。

歯科・口腔外科		月	火	水	木	金
	午前	初 診	松山博道	交替	交替	仲村秀明
		予 約	中橋一裕	交替		▲9,23日 中橋一裕
		予 約	仲村秀明			▲2,16,30日 松山博道
	午後	中橋一裕	中橋一裕			▲9,23日 中橋一裕
		松山博道	松山博道 (予約のみ)	手術・ 歯周病 外来		▲2,16,30日 松山博道
		仲村秀明			仲村秀明	手術・ 歯周病 外来

(注)受付は10:00まで (注)顎関節外来は予約診療のみ。

(注)火曜午前初診・予約は中橋医師と松山医師の交替制となります。

(注)急遽担当医師が変更になることがあります。

▲(注)10月木曜診察は中橋医師9,23日、松山医師2,16,30日。

脳神経外科		月	火	水	木	金
	午前	1 診		三重大 当麻直樹		
		2 診				

(注)受付は11:00まで

耳鼻咽喉科		月	火	水	木	金
	午前	大学医師		大学医師	大学医師	

受付時間 科により異なります。

午前 8:15~11:30 午後(診察のある科のみ) 13:00~14:00

変更箇所 ★:今月より変更 ●:月途中より変更 ■:先月より変更 ▲:今月のみ

松阪市民病院

〒515-8544 三重県松阪市殿町1550番地 TEL 0598-23-1515(代表)